No.18 コース名: 奥州市江刺広瀬

尻掛山 (しりかけもり) トレッキングコース

地域のお宝:尻掛山、広瀬松(笠松) (奥州市江刺)

山容は江刺小富士と呼ばれ見晴らしの良い山で、その昔、坂上田村麻呂が奥州討伐の折、胆沢城を眺望しながら尻を掛けて作戦を練ったと伝わり、また平泉を逃れた源義経の北方伝説の折にも尻を掛けて、遠く平泉方面を見て涙したとの伝説もある山です。また、広瀬松は伊達政宗公お手植えの松と伝わり、岩手の笠松第2位とされています。

■コースとお宝紹介者:しかけもり共有地会 代表:菊池 二十三 (奥州市)

♥健康づくりぺっこ情報:歴史を感じながら山頂目指せば"エネルギー消費"のおまけつき!

<広瀬松までのコース→>

■コースの距離: 1.5 km ■歩行数: 2, 143 歩 ■所要時間: 24 分

■消費エネルギー:男性 71kcal 女性 59kcal

<山頂までのコース→>

■コースの距離: 1.0 km ■歩行数:歩 ■所要時間:分

■消費エネルギー:男性 kcal 女性 kcal



イラスト協力:盛岡大学文学部児童教育学科 / 健康づくりぺっこ情報作成協力:盛岡大学栄養科学部栄養科学科